

雲取山

山行報告書

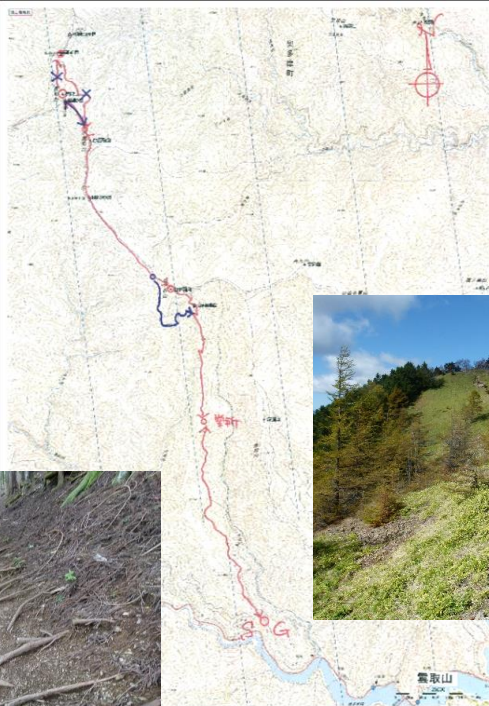
和歌山県勤労者山岳連盟 紀峰山の会 Ver_20230705
 事務所：〒641-0044 和歌山市今福1丁目1-11 アマノマンション202号

山行報告書提出日	2023年10月23日	報告書記入者	Kamisan
山行期間	2023年10月16日(月) ~ 2023年10月17日(火)		
山名・山域	雲取山・奥秩父山塊	登山方法	ハイキング
山行目的他山行区分	雲取山(ケモリヤマ 2017m) (百名山+東京都最高峰)	<input type="checkbox"/> 会山行 <input type="checkbox"/> 公開山行 <input checked="" type="checkbox"/> 自主山行	
		<input type="checkbox"/> その他山行	

参加メンバー

任務	氏名	任務	氏名	任務	氏名	任務	氏名
	Kamisan						

ルート図



歩行距離： 21.6km
 累積標高差： 1,500m

↓ 樹林帯の道



↑ 山頂直下のジグザク

時刻	場所
16 : 00	和歌山出発
17日 05 : 35	村宮小袖駐車場車中泊-起床
06 : 15	準備後出発(745m)
06 : 25	雲取山登山口
07 : 50	堂所(ドウゴコロ・1242m)
08 : 50	七ツ石小屋(1597m)
09 : 25	七ツ石山(1757m)
10 : 15	小雲取山巻道分岐(1820m)
11 : 15	雲取山山頂(2017m)
11 : 50	昼食休憩後下山開始
13 : 05	ブナ坂分岐(1650m)
14 : 10	堂所(ドウゴコロ・1242m)
15 : 25	雲取山登山口
15 : 35	村宮小袖駐車場車着-出発
00 : 15	自宅着

山行記録

山頂迄10.8kmの表示に高低差は1,275m。全体に緩やかな直線の登山道をひたすら登って行く。堂所から尾根道になるが同じ調子。やがてブナ坂分岐から七ツ石山方面に旧道をひと登りして山頂へ。やっと展望が開ける。一旦下って又緩やかな登りが続く。左手に富士山を眺めながら、小雲取山を巻道して最後にジグザクに急登してやっと避難小屋の有る山頂となる。丁度5時間。11時15分となり残念だが雲取山荘はキャンセルして折り返す判断をし、又長い下りを延々と続け予定時間に駐車場に帰って来れた。

道や道標はよく整備されており、危険箇所も無いが、標高差1500mを登り続けられる体力勝負の山でした。ちなみに歩数は38,500歩。



山行中のトラブル

高速下りて35km。どっかコンビニでカップ麺・弁当買おうとしたが、つい迷っているうちに田舎道になり家も途絶えてしまってとうとう食べ物は行動食だけに。予備の乾電池も買いそびれ、絶対に12時迄に山頂着かなくてと、必死の覚悟で登りだす。無駄になっても余分な準備が必要と思いを強める。

↑ 七ツ石山山頂

↓ 雲取山山頂



その他感想等

東北は初冠雪の報が続き諦める。せめて今年もう一山と、紅葉はまだだろうが、東北の帰りによるつもりだった雲取山に挑戦する。天候も良く、七ツ石山迄は殆ど樹林帯で気候も良く、本当によく整備された登山道で、気持ちよく登れました。平日でも駐車場に15台程度で賑やかな人でした。殆どの人に登り下りとも抜かれたが、気にしない。七ツ石山ら見た山頂小屋を奥多摩小屋と間違えてしまって、どうも距離感が違いました。奥多摩小屋はH31年閉鎖されていました。